

## 温泉の利用状況について

泉 質： 単純温泉（低張性 弱アルカリ 高温泉）

温泉成分の特徴： 刺激のないやわらかな温泉です。  
（分析場所）

源泉の温度及び湧出量： 48.3℃ 142ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H23.10.15）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天風呂（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環、かけ流し併用式  
（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に常に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過して再利用しています。）

加水の状況： なし

加温の状況： 露天風呂は、冬季のみ設定温度が下がると自動加温します。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

## 衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて、清掃しています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素を自動注入します。pH0.3～0.4を保つように毎日1～2回確認しています。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。  
※水質検査証は別に表示

平成23年10月15日

施設名 三愛高原ホテル

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会